



入間市長 定 例 記 者 会 見

令和4年2月15日（火）

入間市役所 午前：公室

午後：オンライン

1. 3月定例市議会の日程

2月 7日（月）	…	告 示	
2月16日（水）	…	開 会	
2月22日（火）	…	総括質疑	
2月24日（木）	…	総括質疑	
3月 2日（水）	…	総務常任委員会	
3月 3日（木）	…	都市経済常任委員会	
3月 4日（金）	…	福祉教育常任委員会	
3月 8日（火）	…	一般質問	5人
3月 9日（水）	…	一般質問	5人
3月10日（木）	…	一般質問	5人
			<u>計 15人</u>
3月17日（木）	…	閉 会	
		会 期	<u>30日間</u>

2. 上程議案

• 人 事	…	1件	
• 規 約	…	1件	
• 条 例	…	8件	
• 一般議案	…	4件	
• R3 補正予算	…	9件	
• 当初予算	…	8件	
• R4 補正予算	…	1件	
			<u>計 32件</u>

参考 【市議会の会派別構成】	定数22人
自由民主党入間市議団	: 13人
公明党入間市議団	: 4人
日本共産党入間市議団	: 3人
市民フォーラム	: 1人
無所属の会	: 1人
	<u>計22人</u>



3. 令和4年度当初予算（案）の概要〔担当課：財政課〕

■ 予算規模

一般会計は、450億1,000万円で、前年度対比8億4,500万円、率にして1.9%の増となりました。

また、5つの特別会計（計296億5,006万7千円、前年度対比2.4%増）を合わせた総額は、746億6,006万7千円で、前年度対比15億3,756万7千円、率にして2.1%増となりました。

内訳としては、後期高齢者医療特別会計は被保険者数の増と保険料の改定により、介護保険特別会計は保険給付費の伸びなどで増額となり、入間市駅北口土地区画整理事業特別会計は、埼玉県と進めている霞橋整備とともに、事業全体の更なる推進を図ることから増額となったものです。

なお、水道事業会計は、前年度対比1.6%減の53億1,712万9千円、下水道事業会計は、前年度対比4.2%増の36億9,389万5千円となりました。

■ 一般会計予算

歳入については、歳入の根幹である市税は、景気の動向及び国の経済見通しなどを勘案するとともに、税制改正の内容などを踏まえ、全体で前年度対比4.0%、8億300万円増額の209億4,092万4千円を計上しました。また、地方譲与税及び各種交付金は、前年度の交付実績と国の「地方財政対策」を勘案して計上しました。

そのうち、地方交付税については20億2,100万円を見込みました。

市債については、適債事業については精査した上で最大限の活用を図るとともに、臨時財政対策債については17億6,000万円を見込みました。

さらに不足する財源については、財政調整基金から8億6,000万円を繰り入れることにより補てんしました。

歳出については、投資的経費では、実施計画との整合に配慮して限られた財源を有効に配分することに留意し、新最終処分場整備事業、道路等整備事業、不老川緊急治水対策事業、入間市駅北口土地区画整理事業、小中学校施設整備事業、地区体育館改修事業など、市民の安全、生活利便性の確保に向けた事業を中心に推進します。

また、経常的経費では、社会保障関連経費の伸びに対応するとともに、「元気な子どもが育つまち」を目指した各種事業を継続発展させ、子ども・子育て支援の更なる充実を図ることとしました。

その他、新たな産業用地の創出や産業の振興、DXの推進、2050年カーボンニュートラルに向けた取組の強化、公共施設マネジメント事業計画に基づく事業も着実に実施していくこととしました。

なお、感染症対策は、市民の安全で安心な暮らしを守るために柔軟かつ適切に対応してまいります。



■主な事業（令和4年度予算(案)の概要より）

○ジョンソン基地跡地留保地（駅前側）利用事業（1,099万7千円）〔P57〕

- ・利用計画の見直しに向けた調査・研究や市民意見聴取、民間事業者ヒアリングを実施し、新たな利用計画の内容検討を進める。

○地域情報化推進事業（6,524万2千円）〔P59〕

- ・ICTを利活用し、市民の利便性向上と地域社会の活性化への取組を進める。
コンビニ交付サービス、電子申請・届出サービス、マイナポイント支援窓口設置

○外部人材登用事業（290万円）〔P61〕

- ・新たな行政課題等への対応のため、高度な専門知識を有する外部（民間）人材を非常勤で登用する。

○市役所整備事業（3,229万2千円）〔P63〕

- ・庁舎の建替え、改修の検討を進めるに当たり、専門知識や経験を有するコンサルタント会社とアドバイザリー契約を締結して進めていく。また、アスベスト調査を実施する。

○緊急かわら版発行事業（1,038万8千円）〔P75〕

- ・広報いるま号外は、新型コロナウイルス感染症に関する内容を掲載し、早急に市民・事業者にお知らせしたい情報を全世帯に配布する。

○交通安全施設整備事業（1,547万5千円）〔P79〕

- ・交通事故の危険から市民を守り、安全で快適な道路交通環境を整備する。
道路反射鏡や道路標示などの交通安全施設の設置及び維持管理

○個人番号カード等交付事業（9,872万6千円）〔P83〕

- ・個人番号カードの普及促進を図る。J-LISへの作成・発行事務の負担金等

○自立支援給付・障害児給付事業（28億1,093万2千円）〔P88〕

- ・障害のある方の自立生活支援及び社会参加の促進、障害児の生活能力の向上や社会との交流促進等を図る。

○地域子ども・子育て支援事業（1億1,198万3千円）〔P100〕

- ・子ども・若者未来応援プランに基づき、様々な子育て支援施策を実施する。

○児童発達支援センター運営事業（7,073万1千円）〔P101〕

- ・心身の発達に遅れ又は障がいのある児童とその家族に、発達の段階に応じた切れ目のない支援を行う。

○公立保育所整備事業（2,152万9千円）〔P109〕

- ・（仮称）金子地区保育所の用地を購入する。

○学童保育事業（学童保育費全体）（4億2,668万円）〔P110〕

- ・公設の学童保育室25施設35支援のうち、20施設30支援を直営、5施設5支援を民営で運営する。

民間委託（金子・金子第二、令和4年度から藤沢北・藤沢北第二・藤沢北第三）

- ・民設民営学童保育室2施設に対し補助する（令和4年度から1施設追加）。

○地球温暖化対策実行計画策定事業（450万円）〔P113〕

- ・ゼロカーボンシティ実現に向け、地球温暖化対策実行計画「区域施策編」を策定する。



○EV活用再生可能エネルギーマネジメント事業（779万2千円）〔P115〕

- ・再生可能エネルギーを導入し、公共施設やEV（公用車）の電力として使用する。また、EVはシェアリングや災害時の非常用電源として活用する。

○新最終処分場整備事業費（2億876万8千円）〔P123〕

- ・最終処分場の隣地を新最終処分場用地として取得し、整備に向けた準備を行う。

○健康診断事業（2億9,011万2千円）〔P127〕

- ・生活習慣病の予防及び疾病の早期発見、早期治療に向け、各種健（検）診を実施する。

○妊婦・乳幼児健診事業（9,406万8千円）〔P132〕

- ・妊娠から出産までの切れ目のない支援、乳幼児の健康保持及び保護者への育児支援を実施する。新たに産婦のメンタルヘルスケアとして産婦健康診査を実施する。

○狭山茶ブランド振興プロジェクト事業（246万4千円）〔P139〕

- ・市内産狭山茶ブランドカの持続的な向上、魅力発信を行う。新たに狭山茶店舗活性化事業を実施する。

○観光振興事業（1,329万1千円）〔P146〕

- ・茶畑の景観を活用した事業（茶畑テラス）を実施し、観光誘客、狭山茶の販路拡大に取り組む。また、ロケーションサービス事業により観光振興、地域振興、地域経済の活性化を図る。

○道水路整備事業（2億9,688万3千円）〔P151〕

- ・上藤沢・林・宮寺間新設道路（第3工区）用地買収・物件移転補償、市道幹2号線道路改良工事等を実施する。

○不老川緊急治水対策事業（2億8,541万円）〔P153〕

- ・県との協定に基づき、不老橋及び富士見橋の架換え工事を実施する。

○新産業用地創出事業（1,503万5千円）〔P157〕

- ・新たな産業用地を創出するため、土地利用計画策定に向けた事業フレームの検討、地権者意向調査等を実施する。

○公共交通政策事業（1,049万1千円）〔P162〕

- ・地域公共交通計画の見直しを行う。

○施設整備事業 小・中学校（4億1,095万6千円）〔P168、172〕

- ・東町小及び上藤沢中屋内運動場外壁等改修工事、藤沢北小校舎等便所改修工事などを実施する。

○学力向上支援事業（1,344万円）〔P178〕

- ・児童の学力向上を図るため、支援員を全小学校へ各一名配置する。

○地区体育館等改修事業（1億600万円）〔P182〕

- ・黒須地区体育館改修工事を実施する。



4. 令和3年度一般会計補正予算第13号（案）の概要

令和3年度予算現額に8億5,967万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を527億3,440万9千円とするものです。

■主な事業

<歳入>

- ・普通交付税の増額（8億2,980万4千円増）
- ・保育士等処遇改善臨時特例交付金の増額（1,412万6千円増）
- ・武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業徴収清算金の増額（1億3,500万円増）

<歳出>

- ・給与費の減額（3億7,470万6千円減）
- ・基幹系運用管理事業（引っ越しワンストップサービス）の増額（699万6千円増）
- ・財政調整基金積立金の増額（14億5,925万8千円増）
- ・障害者自立支援・障害児通所支援事業の増額（2億5,809万2千円増）
- ・保育士等処遇改善臨時特例事業の増額（1,412万6千円増）
- ・国民健康保険特別会計繰出金の増額（7,598万1千円増）
- ・宅地耐震化推進事業（大規模盛土造成地スクリーニング計画）の増額（781万円増）
- ・入間市駅北口土地区画整理事業特別会計繰出金の増額（4,450万円増）
- ・武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業交付清算金の減額（9,389万2千円減）

5. 令和4年度一般会計補正予算第1号（案）の概要

令和4年度当初予算に5,000万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を450億6,000万9千円とするものです。

■主な事業

<歳入>

- ・保育士等処遇改善臨時特例交付金の増額（5,000万9千円増）

<歳出>

- ・保育士等処遇改善臨時特例事業の増額（5,000万9千円増）



6. 報告事項

①入間市ゼロカーボンシティ構想 [担当課：環境課]

市は、令和3年2月に埼玉県西部地域まちづくり協議会構成5市において、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ共同宣言」を表明しました。

二酸化炭素排出量を削減するためには、①再生可能エネルギーの創出、②化石燃料の不使用、③消費電力の削減が特に重要となります。

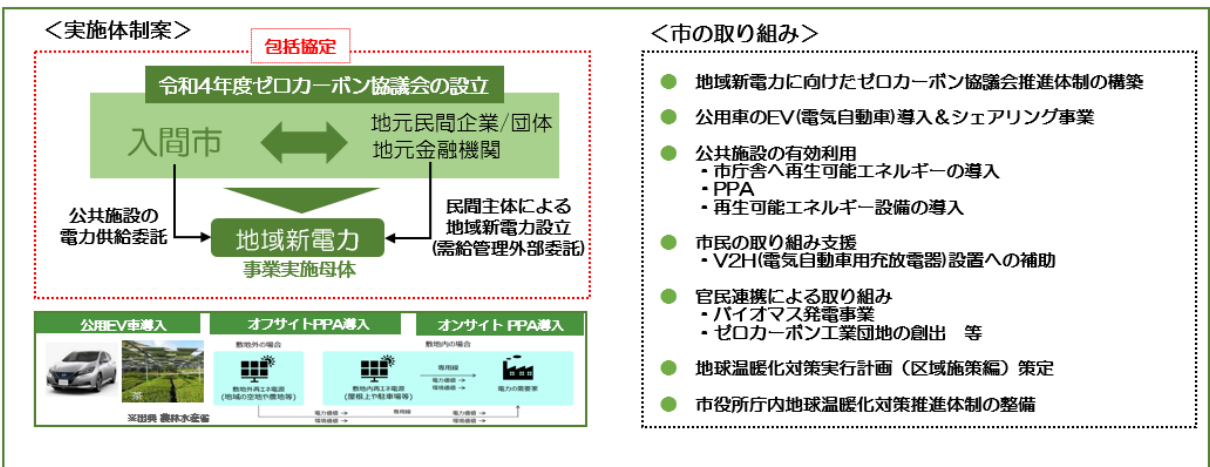
これらの実現のためには、市域において再生可能エネルギーを「つくる」「ひろげる」「使う」「届ける」エネルギーの地産地消が有効です。

エネルギーの地産地消には地域新電力が有効であり、民間主体による地域新電力設立のため、民間と一体的にゼロカーボン協議会推進体制の構築等に取り組んでまいります。

また、今後市は、公用車のEV導入・シェアリング事業、公共施設の有効利用、市民及び民間事業者の取組支援を重点的に行ってまいります。

こうした取り組みにより、ゼロカーボンシティ実現を目指します。

入間市ゼロカーボンシティ構想





②新型コロナウイルスワクチン3回目の接種について

[担当課：地域保健課]

ワクチンの3回目接種は、2回目の接種後、原則6か月を経過した18歳以上の方を対象に実施しています。

医療従事者等への接種は12月から、高齢者等の市民への接種は1月から開始しています。

ワクチンは、ファイザー社製とモデルナ社製を使用しています。交互接種（1・2回目接種とは異なるワクチンを使用）した場合でも、十分な効果と安全性が確認されています。皆様には、早く接種できるワクチンから接種いただくことをお勧めしています。

【3回目接種のスケジュール】

1月19日（水） 臨時相談窓口開設

2月 3日（木） 集団接種開始

2月15日（火） 3月上旬接種分の予約枠公開

接種券の発送、予約枠の公開は、原則、週ごとに行います。

具体的なスケジュールは、市公式ホームページにてお知らせします。

予約は、今までと同様、市のコールセンター（0570-012894 ナビダイヤル）か、市公式ホームページの専用サイトで受付しています。

臨時相談窓口（本庁、支所、公民館）も開設しています。

《小児（5～11歳）の接種》

3月の接種開始に向け、準備を進めています。

接種券発送日 3月上旬

予約公開日 3月上旬

接種開始予定日 3月12日（土）

接種会場 市内の7医療機関（予定）

詳しくは、市公式ホームページにて、2月下旬にお知らせします。

③自宅療養者支援について

[担当課：危機管理課]

市では、新型コロナウイルス感染症の陽性者で自宅療養をされている方とその同居家族等を対象に、パルスオキシメーターの貸し出しや食料品の配送サービスを行っています。

感染者が増大し、支援を求める市民も多くなったことから、全庁体制で対応しています。



	パルスオキシメーター	食料品の配食
令和3年12月31日まで	65個	211箱
令和4年1月1日～31日まで	393個	1,290箱
2月1日～10日まで	224個	818箱
合計	682個	2,319箱

※受付開始日 令和3年8月31日～

7. 文化・イベント情報

①NPO 法人入間市文化創造ネットワーク ふるさとづくり大賞受賞

[担当課：自治文化課]

地域の活性化や「ふるさと」をより良くしようと頑張っている個人や団体を表彰する、総務省の「ふるさとづくり大賞」に入間市文化創造ネットワークが選ばれました。

入間市文化創造ネットワークは、仏子の文化創造アトリエ・アミーゴの指定管理者として活動し、文化芸術によって住んで良かったと思える「まち」を目指して、様々な事業活動を行っています。この取り組みが認められ受賞となりました。

市長表敬訪問（受賞報告）

◆とき 令和4年2月25日（金）10：00～

◆ところ 入間市役所 A棟3階 市長室

②年度末、年度始めに臨時開庁 [担当課：企画課]

年度末、年度始めは引越し等で住民異動が多いため、埼玉県西部地域まちづくり協議会を構成する5市（所沢・飯能・狭山・入間・日高）で連携し、臨時開庁を実施します。

当市では、市役所本庁舎において市民課など6つの課で窓口を開き、転入・転出等の各種受付と手続きなどの業務を行います。

◆開庁日 3月26日（土）・4月3日（日）

◆開庁時間 8：30～17：15

◆受付所管課 市民課、情報政策課、国保医療課、こども支援課、学校教育課、収税課



③第36回 入間市書道展 [担当課：中央公民館]

市民から広く書を公募し、その優れた成果を展示することで創作意欲を高めるとともに、作品を通じた市民の芸術文化の交流を深める場として開催します。

◆と き 令和4年2月23日(水・祝)～27日(日)

9：30～16：45

※2月24日(木)は博物館休館日

※最終日は14：00まで

◆ところ 入間市博物館アリット（入間市二本木100）

◆入場料 無料

◆主 催 入間市教育委員会

◆後 援 入間市文化協会、入間市書道人連盟

◆企画運営 入間市書道展企画運営委員会

④第36回 入間市文化協会芸能発表会 [担当課：中央公民館]

市内の文化団体による、さまざまなジャンルの芸能発表会です。

◆と き 令和4年3月13日(日)

10：15～16：30

◆ところ 入間市産業文化センター（入間市向陽台1-1-7）

◆入場料 無料

◆主 催 入間市文化協会

◆共 催 中央公民館

⑤第26回 ドラマフェスタ in 入間 [担当課：中央公民館]

資料

◆テーマ 「入間のアートの底力♥」

みんなで参加して楽しむ表現の祭典です。

※チケットの販売は、産業文化センター

※ワークショップの申し込みは、中央公民館（入間市役所A棟4階）

(1) 特別参加作品

☆演劇「良寛さん～てんてん手鞠はどこいくの?～」

◆と き 2月26日(土) 15：00～16：10 ※開場は30分前

◆ところ 入間市産業文化センター（入間市向陽台1-1-7）

◆入場料 一般 3,500円（前売り3,000円）

高校生以下 2,000円（前売り1,500円）

◆出 演 劇団鳥獣戯画



(2) 市民ミュージカル「もし翌桜教会の男子職員がドラキュラだったら？」

- ◆と き 3月19日（土） 18：00～19：40
1回公演 ※開場は30分前
3月20日（日） 2回公演
 - ① 11：00～12：40
 - ② 16：00～17：40※開場はいつでも30分前
- ◆ところ 入間市産業文化センター（入間市向陽台 1-1-7）
- ◆入場料 一般 2,000円 高校生以下 500円
- ◆出 演 市民ミュージカルワークショップ参加市民（34人）・劇団鳥獣戯画

(3) ワークショップ

- ☆麻耶茶屋三味線教室の「三味線ワークショップ」
- ◆と き 3月19日（土） 15：00～17：00
3月20日（日） 13：00～15：00
- ◆ところ 入間市産業文化センター（入間市向陽台 1-1-7）
- ◆参加費 500円（高校生以下無料）
- ◆定 員 各日先着 10名

- ☆殺陣 無銘刀の「殺陣ワークショップ」
- ◆と き 3月21日（月・祝） 14：00～15：00
- ◆ところ 入間市産業文化センター（入間市向陽台 1-1-7）
- ◆参加費 500円
- ◆定 員 小学生以上先着 20名

(4) 公演部門

入間市及び近隣市で活動している個人・団体・学校等の出演による演劇、パネルシアター、ワークショップ等を開催します。また、招待劇団、プロ劇団等の公演も行います。

- ◆と き 3月19日（土） 10：00～19：00
20日（日） 10：00～15：30
21日（月・祝） 10：00～16：30
- ◆ところ 入間市産業文化センター（入間市向陽台 1-1-7）
- ◆入場料 無料（招待作品、ワークショップは一部有料）
- ◆主 催 第26回ドラマフェスタ in 入間実行委員会
- ◆共 催 （公財）入間市振興公社、中央公民館



⑥第44回 入間市中央少年少女合唱団 定期演奏会 [担当課：中央公民館]

第27回 i r u m a コール ラ☆ルーチェ定期演奏会との合同演奏会です。子どもたちの明るい歌声と美しいハーモニーをお届けします。

- ◆と き 4月3日（日） 13：30～15：15 ※開場は30分前
- ◆ところ 入間市産業文化センター（入間市向陽台1-1-7）
- ◆入場料 無料
- ◆共 催 入間市中央少年少女合唱団、i r u m a コール ラ☆ルーチェ、入間市教育委員会

⑦第14回 入間市フラワーデザイン展 [担当課：中央公民館]

フラワーデザインの創作活動をしている市民の学習成果を発表する場を設け、作品を通じた出品者の交流を図るとともに、来場された人たちが花を身近に感じ、慈しむ心や豊かな感性を育てていただく機会とするため開催します。

- ◆と き 4月 9日（土）9：30～16：30
10日（日）9：30～15：00
- ◆ところ 入間市博物館アリット（入間市二本木100）
- ◆入場料 無料
- ◆主 催 入間市教育委員会
- ◆企画運営 入間市フラワーデザイン展企画運営委員会

⑧第37回 入間市美術協会展 [担当課：中央公民館]

美術の研鑽を通じて地域文化の向上に寄与する目的で組織した、入間市美術協会の会員による作品展示です。会員の個性あふれる作品をお楽しみください。

- ◆と き 4月19日（火）～24日（日）10：00～17：00
※初日は13：00から、最終日は15：00まで
- ◆ところ 入間市博物館アリット（入間市二本木100）
- ◆入場料 無料
- ◆共 催 入間市美術協会、入間市教育委員会

⑨第24回 入間市写真連盟展 [担当課：中央公民館]

写真活動の高揚と発展に寄与する目的で組織した、入間市写真連盟の会員による作品展示です。

- ◆と き 5月10日（火）～15日（日）9：00～17：00
※初日は13：00から、最終日は15：00まで
- ◆ところ 入間市博物館アリット（入間市二本木100）
- ◆入場料 無料
- ◆共 催 入間市写真連盟、入間市教育委員会



8. その他

◆入間市景観50選の一つ「牛沢のカタクリ自生地」

牛沢のカタクリ自生地(入間市牛沢町1997番地)では、毎年3月下旬になると雑木林の斜面に自生するカタクリが開花し可憐な姿で、訪れる人を楽しませてくれます。※開花は3月下旬~4月上旬



◆狭山茶主産地の春の風物詩 春整枝(はるせいし)の作業

「狭山茶」の本格的な茶摘みを迎える前のこの季節に、狭山茶の主産地である入間市では、茶摘みの準備が始まります。味わい深い、美味しい狭山茶新茶を収穫するために、春整枝(はるせいし)の作業が金子台地を中心に市内各所で行われます。

茶園管理(春)の流れ◆

- ①春肥1回目(2月下旬) : この時期にお茶が休眠から覚め、新しい根を張り始めるため、窒素を中心とした肥料を与え、成長を促す。
- ②春整枝(3月中旬~下旬) : 新茶摘採の際に、木茎や古葉が混入しないようにするため、春分を過ぎるこの季節に摘採面を整える。
- ③病虫害防除(3月中旬) : 新芽に被害が出ないように、事前に防除を行うこと。
- ④春肥2回目(3月下旬) : 気温が上がり出し、成長が促進されているため、栄養不足にならないようバランスよく与える。
- ⑤芽だし肥(4月上旬) : 新芽が出始める頃に与える肥料で、速効性のある肥料を中心に与える。